

2020年1月7日

年末年始（2019～2020）店頭売上動向

総合売上前年比 105.5%、コミックは 142.2%の大幅な伸び

2019年～2020年の書店店頭売上動向についてお知らせいたします。

- ・ 集計期間 2019年12月28日～2020年1月3日
- ・ 調査対象 書店 1,551軒

・ 概況

年末は、曜日の関係で多くの方が12月28日土曜日から連休となり、調査初日の売上に寄与した客数は前年比127.4%となりました。その後も連日前年を上回り、期間累計の客数前年比が109.1%と大きく伸びたことで、売上前年比105.5%という結果となりました。

直近三年間の比較では、書籍の売上が前年比100%を超えたことに加え、コミックは二年連続、マルチメディアは三年連続で前年を上回りました。特にコミックは『ONE PIECE 95』（集英社）、『鬼滅の刃』シリーズ各巻（集英社）の好調な売上がジャンル全体を牽引し、前年比142.2%の記録的な伸びとなりました。

・ 全国 POS 店売上動向（前年比・%）

期間	総合	書籍	雑誌	コミック	MM	客数	客単価
2019-2020	105.5	101.2	97.5	142.2	101.8	109.1	101.0
年末 12/28-31	107.5	103.2	98.2	152.3	102.6	111.1	100.9
年始 1/1-3	101.8	97.9	95.8	127.1	100.3	104.9	101.4
【参考】2018-2019	96.2	97.8	88.8	100.2	103.0	92.1	100.8
【参考】2017-2018	95.1	97.7	96.8	79.7	107.2	92.9	101.4

・ 書籍売上 良好ジャンル（前年比・%）

ゲーム 攻略本	趣味・生活	書籍扱い コミック	コンピュータ	理工書	法経・ ビジネス	日記・手帳	新書・選書
117.9	111.8	111.2	110.0	105.8	105.0	102.4	101.8

【書籍 101.2%】

〈概況〉この時期の定番ジャンルである「日記・手帳」が、改元による暦への関心の高まりもあり前年比 102.4%と好調に推移。また、「児童」(99.7%)、「学参・辞典」(99.5%)、「文芸」(98.0%)といった主要ジャンルも底堅い売上となりました。以下は好調ジャンルのトピックです。

〈ゲーム攻略本〉ポケモンシリーズの最新ゲームソフト『ソード・シールド』攻略本である『ポケットモンスター ソード・シールド 最速ダイ攻略ガイド』(小学館)、『ポケットモンスター ソード・シールド 公式ガイドブック』(オーバーラップ)などが、ジャンル全体を牽引しました。

〈趣味・生活〉『DVD でよくわかる! 120 歳まで生きるロングブレス』(幻冬舎)が、著者のテレビ出演もあり売行きを伸ばしました。

〈書籍扱いコミック〉『文豪ストレイドッグス 18』(KADOKAWA)、『ヲタクに恋は難しい 8』(一迅社)などが売行き良好です。

〈コンピュータ〉『世界一かんたん定番年賀状 2020』(KADOKAWA)、『あつという間にかんたん年賀状 2020』(技術評論社)など、元号が令和と変わって初めての年賀状となったことも需要が増加した要因であったようです。

〈理工書〉定番の『天文年鑑 2020』(誠文堂新光社)が上位に。また、日本文芸社の『眠れなくなるほど面白い図解シリーズ』から『たんぱく質の話』『微分積分』『確率の話』が上位に入ったほか、八重洲ブックセンターの「第2回八重洲本大賞」を受賞した『宇宙と宇宙をつなぐ数学』(KADOKAWA)も売行きを伸ばしました。

〈法経・ビジネス〉年間ベストセラー上位にもランクインした『メモの魔力』(幻冬舎)、『FACTFULNESS』(日経 BP)などが好調でした。

〈新書・選書〉多彩なラインナップで『一切なりゆき』(文藝春秋)、『ケーキの切れない非行少年たち』(新潮社)、『鬼滅の刃 片羽の蝶』(集英社)、『鬼滅の刃 しあわせの花』(集英社)などが売上上位に入りました。

【雑誌 97.5%】

〈概況〉内訳は定期雑誌が 95.4%、ムックが 102.6%。

〈定期雑誌〉年末 96.0%、年始 93.6%と、定期誌全体の前年比は 90%台半ばをキープ。好調な児童誌の中でも『ちゃお 2月号』(小学館)が付録に「まんが家セット」をつけて売行きを伸ばしています。

〈ムック〉定番の年賀状素材集や家計簿シリーズに加え、映画が公開された『アナと雪の女王 2』(講談社)、『Disney アナと雪の女王といっしょブックアドベンチャー』(学研プラス)などが売行き良好となりました。

【コミック 142.2%】

〈概況〉ジャンル全体で前年を大きく上回る記録的な実績となりました。おもな銘柄では、『ONE PIECE』シリーズ最新刊の『ONE PIECE 95』（集英社）や、テレビアニメ放映を機に人気爆発中の『鬼滅の刃』シリーズ（集英社）が上位に入り、コミック全体の売行きを牽引しました。また、『3月のライオン 15』（白泉社）、『黒執事 29』（スクウェア・エニックス）など人気シリーズの最新刊のほか、ドラえもん誕生 50 周年を記念して全 6 種類の「第 1 話」を収録して話題となった『ドラえもん 0』（小学館）も売れています。

【マルチメディア 101.8%】

〈概況〉この時期の定番であるカレンダーに加え、本年は『ONE PIECE』シリーズの関連商品『INDEX SET VIVRE CARD-ONE PIECE』（集英社）が発売と同時に売上トップとなりました。また、トーハンオリジナル商品である MVP ブランド『すとろべりーめもりー vol.4』（サニーサイドアップ）も売上上位に入りました。

■本件に関する取材申し込み先

広報室 端野、實川 TEL : 03-3266-9587